

★ 実務のエッセンスを1日で分かりやすく解説！！
★ バイオ医薬品に関する特許問題と最新動向のご紹介！！

セミナーNo.302132



バイオ医薬品の最新動向と 特許戦略のポイント

- 日 時: 2023年2月15日(水) 10:30~16:30 ● 聴講料: 1名につき 55,000円(消費税込、資料付)
- 会 場: Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)]
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。 [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]
- 講師: エスキューブ国際特許事務所 田中康子 氏

【講座主旨】 バイオ医薬品市場が拡大し、バイオシミラーの品目数も増えて競争が激しくなっている。同時にバイオ医薬品特許を巡る訴訟や無効審判の注目すべき判決例・審判例も出始め、バイオ医薬品の特許戦略構築の重要性が増している。本講座ではバイオ医薬品の最新動向と特許戦略のポイントについて、特許期間延長再審査期間、パテントリンケージ、パテントクリアランスを中心に解説する。

1. バイオ医薬品の最新動向

- 1.1 上市済(保健適応)のバイオ医薬品
- 1.2 バイオシミラー・バイオセイムの参入状況
- 1.3 バイオ医薬品特許に関わる最近の動向(係争、無効審判)

- 4.1 バイオ医薬品の開発とパテントクリアランス
- 4.2 特許調査のポイント
- 4.3 延長された特許の調査
- 4.4 審判例の情報収集

2. バイオ医薬品特許に関わる特殊な制度(国内外)

- 2.1 特許期間延長制度
- 2.2 試験研究の例外規定
- 2.3 再審査期間(データ保護期間)

5. バイオ医薬品に関わる最近の審決・判決例の紹介

- 5.1 先発vs先発の特許侵害訴訟
エミシズマブ事件、アリロクマブ事件
抗PD-1抗体事件 等
- 5.2 先発vs後発の特許侵害訴訟
トラスツズマブ事件、リツキシマブ事件 等
- 5.3 審決取消訴訟
アバスチン事件、IL-17産生の阻害事件 等

3. パテントリンケージ

- 3.1 日本の制度
- 3.2 米国の制度(BPCIAとパテントダンス)
- 3.3 韓国・台湾・中国の制度
- 3.4 欧州の状況

6. まとめとQ&A

- 6.1 まとめ
- 6.2 Q&A

4. バイオ医薬品の パテントクリアランスのポイント

講師紹介割引申込書

「バイオ特許」セミナー No.302132 2/15

- ・講師からの紹介として、聴講料を2割引させていただきます。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申し込みに関し、割引を適用いたします。
(tech-seminarなどのポータルサイトへの申し込みは適用外です)
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-5080)にてお申込みください。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [郵送(宅配便)・FAX・e-mail]			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります